

令和元年度 若者と宮城県議会議員との意見交換会 報告書

1 実施日時

令和元年8月28日（水）午後1時30分から午後3時40分

2 場 所

宮城県議会庁舎（1階 議員応接室1、2階 第1委員会室ほか）

3 参加者

○若者（大学生）7人

○議員11人【発言者として参加した議員（広報委員会委員）…8人、傍聴した議員…3人】

4 日 程

(1) 開会行事・・・・・・・・・・【議員応接室1】 13:30～13:40

- 広報委員長挨拶
- 議長挨拶
- 出席者紹介
- 日程（概要）説明

《会場移動》

(2) 意見交換・・・・・・・・・・【第1委員会室】 13:45～15:10

- 若者参加者の自己紹介・議員発言者（広報委員会委員）の紹介
- 若者の意見発表（1人4分程度 テーマ「宮城県政に期待すること」）
- 意見交換

《会場移動》

(3) 施設見学・・・・・・・・・・【議長室、議場】 15:10～15:30

- 議長室見学
- 記念撮影・議場見学

《会場移動》

(4) 閉会行事・・・・・・・・・・【議員応接室1】 15:30～15:40

- 記念品贈呈
- 広報副委員長挨拶

《解 散》

5 意見交換の概要

参加した若者（大学生）7人、広報委員会委員8人、傍聴議員3人、書記（議会事務局職員）2人の合計20人が、意見交換会場である第1委員会室において、約90分間、若者の自己紹介、広報委員会委員の紹介の後、「宮城県政に期待すること」をテーマに、若者が1人当たり4分程度の意見発表を行い、座長（吉川寛康広報委員長）のもと、自由に意見交換を行った。

■ 参加した若者の主な発言項目

- 銘柄豚や県産畜産物の普及と小規模農家への支援拡充による畜産業の発展
- 介護人材不足の解決に向けた介護の魅力発信と介護人材の育成
- 特別支援教育と障がい者スポーツを通じた地域づくり
- 観光客を意識した客引き対策と交通事故対策
- 多文化防災の推進と復興イベントを通じた防災知識の普及・向上
- 欧米諸国や高所得者層をターゲットにした観光政策の実施。一次保護所等での待遇改善とDVや貧困などに悩む人々のための民間施設への支援
- 外国人労働者の受け入れに向けた支援とヘイトスピーチへの対策

【 意見交換の様相 】



【 施設見学・議場での記念撮影 】



【 開会行事の様様 】



【 閉会行事の様様 】

